

◎指示があるまで開かないこと。

午後

(13時30分～16時)

注意事項

1 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。

2 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1)〔問題111〕 県庁所在地はどれか。1つ選べ。

- a 栃木市
b 川崎市
c 神戸市
d 倉敷市

(例2)〔問題112〕 県庁所在地はどれか。2つ選べ。

- a 宇都宮市
b 川崎市
c 神戸市
d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙のⒶとⒸをマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	→ Ⓑ
Ⓒ	●
Ⓓ	Ⓓ

(2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例……●(濃くマークすること。)

悪い解答の例……① ⊖ ⊗ ⊙ (解答したことになる。)

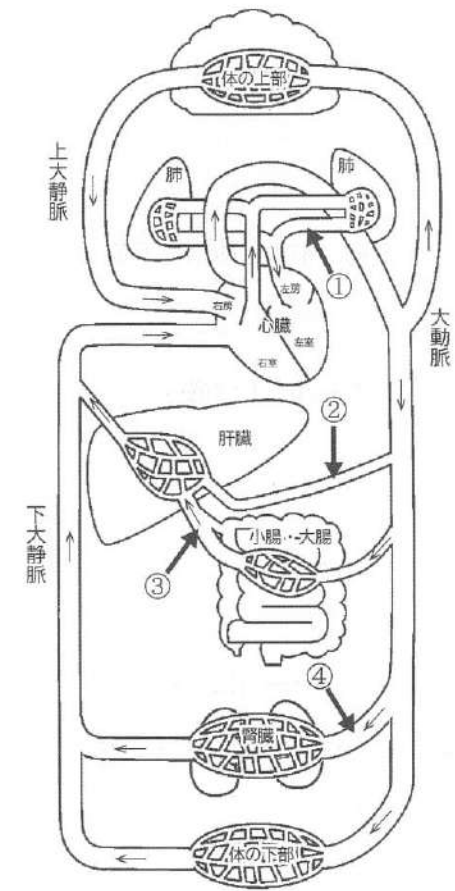
(3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことになるので注意すること。

(4) ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

〔問題 1〕 体循環の模式図を示す。



門脈はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 2〕 口腔にみられる粘膜上皮はどれか。1つ選べ。

- a 移行上皮
- b 重層扁平上皮
- c 単層円柱上皮
- d 単層扁平上皮

〔問題 3〕 口腔内写真（別冊午後 No.1）を別に示す。

咀嚼粘膜はどれか。1つ選べ。

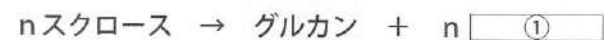
- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.1 写真

〔問題 4〕 味蕾がみられるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯乳頭
- b 有郭乳頭
- c 糸状乳頭
- d 耳下腺乳頭

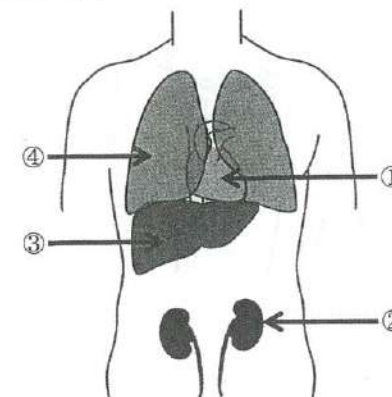
〔問題 5〕 グルコシルトランスフェラーゼによる反応を示す。



①に入るのはどれか。1つ選べ。

- a グルコース
- b マルトース
- c スクロース
- d フルクトース

〔問題 6〕 内臓の模式図を示す。



体液の電解質濃度を一定に保つのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 7〕 興奮伝導の3原則に含まれるのはどれか。1つ選べ。

- a 減衰性
- b 絶縁性
- c 跳躍性
- d 片方向性

〔問題 8〕 アポトーシスで認められるのはどれか。1つ選べ。

- a 核の崩壊
- b 細胞膜の破壊
- c 細胞の縮小・断片化
- d 細胞周囲への炎症反応

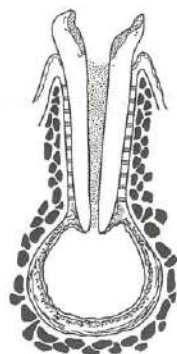
〔問題 9〕 う蝕の模式図を示す。



生活反応層はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 10〕 ある疾患の模式図を示す。



この疾患の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 激しい疼痛を伴う。
- b 原因歯は生活歯である。
- c エックス線不透過像を示す。
- d 重層扁平上皮で裏装されている。

〔問題 11〕 DNA ウイルスはどれか。1つ選べ。

- a B型肝炎ウイルス
- b ムンプスウイルス
- c コクサッキーウイルス
- d インフルエンザウイルス

〔問題 12〕 プラーク中にみられる微生物の顕微鏡像（別冊午後 No.2）を別に示す。

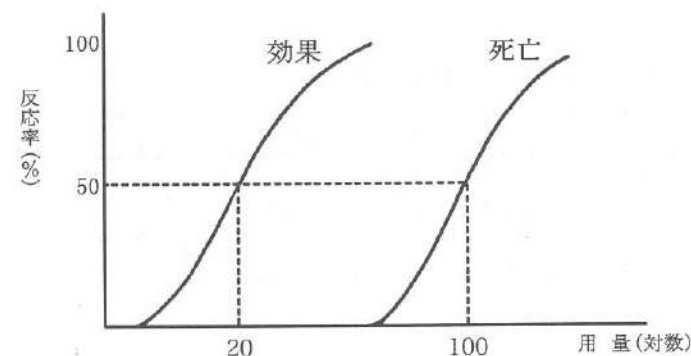
矢印が示す微生物の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 運動性菌である。
- b グラム陽性桿菌である。
- c カンジダ症の原因菌である。
- d 歯肉縁上プラークに多くみられる。

別冊 午後 No.2 写真

〔問題 13〕 薬物の用量－反応曲線を示す。

薬物の用量－反応曲線



この図における治療係数はどれか。1つ選べ。

- a 0.2
- b 0.5
- c 5
- d 80

〔問題 14〕 容器の写真（別冊午後 No.3）を別に示す。

写真に示す容器はどれか。1つ選べ。

- a 気密容器
- b 遮光容器
- c 密封容器
- d 密閉容器

別冊 午後 No.3 写真

〔問題 15〕 経口投与で用いられる抗凝固薬はどれか。1つ選べ。

- a ヘパリン
- b ワルファリン
- c アスコルビン酸
- d トラネキサム酸

〔問題 16〕 舌苔を構成する主な成分はどれか。2つ選べ。

- a 細菌
- b 獲得被膜
- c 剥落角化上皮
- d リン酸カルシウム

〔問題 17〕 ある集団の歯科検診の結果を表に示す。

被検者	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	合計
DT	2	4	0	3	0	0	1	0	2	0	12
MT	0	1	0	1	0	1	0	1	1	0	5
FT	5	7	0	5	0	2	1	3	0	0	23

この集団のう蝕有病者率はどれか。1つ選べ。

- a 40%
- b 50%
- c 60%
- d 70%

〔問題 18〕 歯科疾患実態調査結果で近年減少しているのはどれか。1つ選べ。

- a 1人平均 DMF 歯数 <15 歳以上>
- b 20 歯以上を有する者の割合 <65 歳以上>
- c 1日2回以上歯をみがく者の割合 <1 歳以上>
- d 4mm 以上の歯周ポケットを有する者の割合 <75 歳以上>

〔問題 19〕 学校歯科健康診断で GO を有する児童への事後措置として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a う蝕の治療
- b 口腔清掃指導
- c スケーリング
- d 臨時健康診断の実施

〔問題 20〕 歯磨剤の薬用成分として配合されるのはどれか。2つ選べ。

- a 塩化ナトリウム
- b アルギン酸ナトリウム
- c ピロリン酸ナトリウム
- d ラウリル硫酸ナトリウム

〔問題 21〕 ある学校での調査結果の一部を表に示す。

学籍番号	性別	OHI-S	DMF歯数
07002	女	2.5	4
07008	女	2.0	2
07015	男	1.8	2
07023	女	0.5	0
07045	男	1.2	1

正しい組合せはどれか。1つ選べ。

- a 学籍番号 —— 間隔尺度
- b 性別 —— 順序尺度
- c OHI-S —— 名義尺度
- d DMF 歯数 —— 比率尺度

〔問題 22〕 OHI-S と GI に共通する診査対象歯 (FDI 歯式) はどれか。1つ選べ。

- a 11
- b 26
- c 36
- d 44

〔問題 23〕 唾液の成分で潤滑作用と粘膜保護作用の両方に関与するのはどれか。1つ選べ。

- a ムチン
- b ヒスタチン
- c リゾチーム
- d ラクトフェリン

〔問題 24〕 光化学オキシダントの原因物質はどれか。1つ選べ。

- a フロン
- b 一酸化炭素
- c 窒素酸化物
- d ホルムアルデヒド

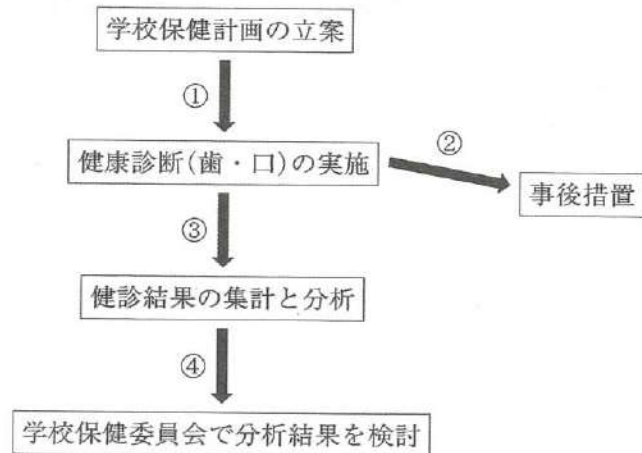
〔問題 25〕 再興感染症はどれか。2つ選べ。

- a AIDS
- b 結核
- c 天然痘
- d マラリア

〔問題 26〕 母子保健法に基づく届出はどれか。1つ選べ。

- a 婚姻届
- b 死産届
- c 出生届
- d 妊娠届

〔問題 27〕 学校歯科健康診断と事後措置の流れを図に示す。



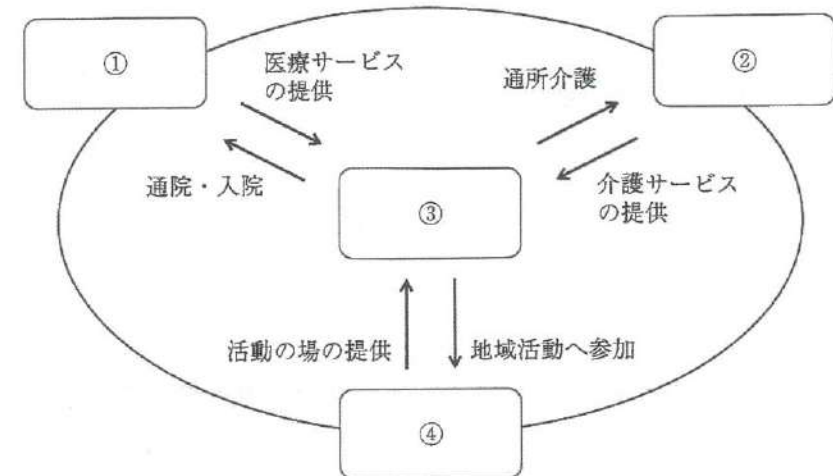
保健調査を行う時期はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 28〕 歯科口腔保健の推進に関する法律に基づき設置できるのはどれか。1つ選べ。

- a 口腔保健センター
- b 市町村保健センター
- c 医療安全支援センター
- d 口腔保健支援センター

〔問題 29〕 地域包括ケアシステムの概念を図に示す。



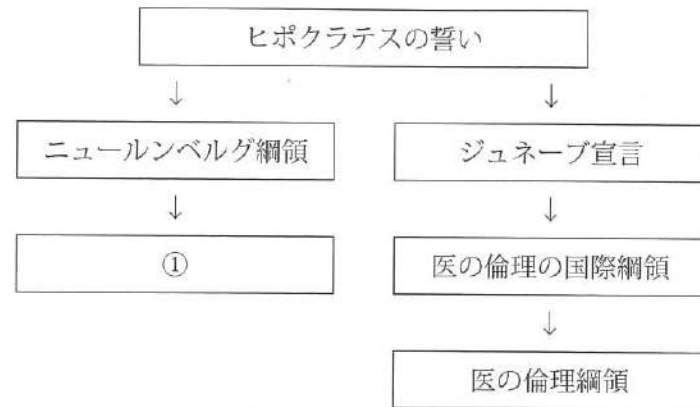
正しい組合せはどれか。2つ選べ。

- a ①——医療
- b ②——住まい
- c ③——介護
- d ④——生活支援

〔問題 30〕 災害拠点病院の説明で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 都道府県が指定する。
- b 災害発生時に指定される。
- c 災害派遣医療チーム〈DMAT〉が運営する。
- d 地域災害拠点病院は一次医療圏ごとに設置される。

〔問題 31〕 医の倫理に関する宣言等の歴史の変遷の流れを図に示す。



①に入るのはどれか。1つ選べ。

- a シドニー宣言
- b リスボン宣言
- c ヘルシンキ宣言
- d アルマ・アタ宣言

〔問題 32〕 病院における感染制御チーム〈ICT：Infection control team〉の役割で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 器具の滅菌業務
- b 原疾患治療の促進
- c 院内感染発生状況の把握
- d 感染性医療廃棄物の廃棄

〔問題 33〕 アクシデント事例に該当するのはどれか。2つ選べ。

- a 手用スケーラーを床に落下させた。
- b 治療前に患者が異なることに気付いた。
- c 患者誘導の際に无影灯が患者の頭部に当たった。
- d 使用済みのメスを片付ける際に誤って指先を切った。

〔問題 34〕 睡眠ポリグラフ検査で評価する項目はどれか。2つ選べ。

- a 尿量
- b 脳波
- c 肺活量
- d 酸素飽和度

〔問題 35〕 全部床義歯を製作するにあたり、ある検査が行われた。検査後の写真（別冊午後 No.4）を別に示す。

この検査で判断できるのはどれか。2つ選べ。

- a 咬合高径
- b 仮想咬合平面
- c 下顎の運動障害
- d 水平的顎間関係

別冊 午後 No.4 写真

〔問題 36〕 糖尿病の判定に用いる検査はどれか。2つ選べ。

- a HbA1c
- b リンパ球刺激試験
- c 75gOGTT 2時間値
- d プロトロンビン時間

〔問題 37〕 歯髓の生死の鑑別に有用なのはどれか。2つ選べ。

- a 温度診
- b 麻酔診
- c 歯髓電気診
- d レーザー蛍光強度測定

〔問題 38〕 28歳の女性。上顎左側小白歯部の冷水痛を主訴として来院した。コンボジットレジン修復が行われることになった。う蝕除去後の口腔内写真（別冊午後 No.5）を別に示す。

次に行う操作はどれか。1つ選べ。

- a 歯面処理
- b 隔壁の設置
- c レジンの填塞
- d シェードテイキング

別冊 午後 No.5 写真

〔問題 39〕 35歳の女性。上顎右側中切歯の変色を主訴として来院した。5年前に治療を受けたという。検査の結果、ウォーキングブリーチが行われることになった。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.6）を別に示す。

処置法選択の理由として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 残存歯質が菲薄化している。
- b 処置当日に変色が改善する。
- c 軽度のテトラサイクリン変色歯である。
- d 緊密な根管充填がされている無髄歯である。

別冊 午後 No.6 写真

〔問題 40〕 28歳の女性。上顎左側小白歯部の歯肉腫脹を主訴として来院した。腫脹部から排膿がみられたため、同部にある材料を挿入して検査を行うことになった。材料挿入時の口腔内写真（別冊午後 No.7）を別に示す。

この材料を使用した目的はどれか。1つ選べ。

- a 抗菌薬の注入
- b 原因菌の同定
- c 原因部位の把握
- d 歯髄の生死の判定

別冊 午後 No.7 写真

〔問題 41〕 26歳の男性。上顎左側第一小白歯の一過性の冷水痛を主訴として来院した。自発痛はない。う蝕が歯髄に近接しており、う窩にHY剤配合ポリカルボキシレートセメントを適用することになった。感染象牙質除去中の口腔内写真（別冊午後 No.8）を別に示す。

この材料を使用した目的はどれか。1つ選べ。

- a 歯髄の鎮静
- b 根尖部の閉鎖
- c 感染歯質の再石灰化
- d デンティンブリッジの形成

別冊 午後 No.8 写真

〔問題 42〕 45歳の男性。歯肉の腫脹を主訴として来院した。現在、高血圧症で内科に通院し投薬治療中である。歯肉腫脹は徐々に顕著になったが、痛みがないため放置していたという。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.9）を別に示す。

初診時の対応で考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉の切除
- b 抗菌薬の投与
- c 口腔清掃指導
- d 内科主治医への対診

別冊 午後 No.9 写真

〔問題 43〕 喫煙関連歯周炎患者の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 乳頭歯肉の壊死
- b 歯肉組織の線維化
- c 歯肉への色素沈着
- d プロービング時の易出血性

〔問題 44〕 35歳の女性。上顎左側小白歯部の動揺を主訴として来院した。歯周基本治療後に症状が改善されなかったため、歯周外科治療としてエナメルマトリックスタンパク質による再生療法が行われることになった。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.10A）とエックス線画像（別冊午後 No.10B）を別に示す。再評価時の歯周組織検査結果の一部を表に示す。

舌側	PPD(mm)	⑤	3	4	4	3	5
歯種		24			25		
頬側	PPD(mm)	⑥	3	4	4	5	5
動揺度 (Millerの分類)		1			0		

○印：プロービング時の出血

術式選択の根拠はどれか。1つ選べ。

- a 歯の動揺がみられる。
- b 骨縁上ポケットである。
- c 垂直性骨吸収が存在する。
- d プロービング時の出血が認められる。

別冊 午後 No.10 A、B 写真

〔問題 45〕 58歳の男性。側方運動時の歯列の写真（別冊午後 No.11）を別に示す。
この咬合様式はどれか。1つ選べ。

- a グループファンクション
- b リンガライズド・オクルージョン
- c バイラテラル・バランスド・オクルージョン
- d カスピッド・プロテクティッド・オクルージョン

別冊 午後 No.11 写真

〔問題 46〕 2歯欠損に応用される2種類の補綴装置の写真（別冊午後 No.12A、B）を別に示す。

Aと比較したBの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 異物感が少ない。
- b 歯根支持型である。
- c 歯質の削除量が少ない。
- d 粘膜面の清掃がしやすい。

別冊 午後 No.12 A、B 写真

〔問題 47〕 部分床義歯の写真（別冊午後 No.13）を別に示す。
使用されている構成要素はどれか。2つ選べ。

- a 義歯床
- b クラスプ
- c リンガルバー
- d アタッチメント

別冊 午後 No.13 写真

〔問題 48〕 インプラント治療で用いられる印象用コーピングに連結するのはどれか。
2つ選べ。

- a 上部構造
- b インプラント体
- c インプラントアナログ
- d アバットメントスクリュー

〔問題 49〕 30歳の男性。交通事故で受傷し、顔面を強打したという。下顎骨骨体部骨折と診断され、全身麻酔下にて観血的整復固定術を行うことになった。初診時の顔貌写真（別冊午後 No.14A）、口腔内写真（別冊午後 No. 14B）とエックス線画像（別冊午後 No.14C）を別に示す。

骨片の固定に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a 金属線
- b 床副子
- c ミニプレート
- d オトガイ帽装置

別冊 午後 No.14 A、B、C 写真

〔問題 50〕 58歳の女性。口腔内の白色病変を主訴に来院した。頬粘膜の発赤および白斑はピンセットで剥がすことができた。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.15）を別に示す。

治療薬として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a アシクロビル
- b ミコナゾール
- c カルバマゼピン
- d アムホテリシンB

別冊 午後 No.15 写真

〔問題 51〕 周術期の口腔衛生管理により期待されるのはどれか。2つ選べ。

- a 原発病巣の縮小
- b 創部感染の予防
- c がん性疼痛の予防
- d 放射線治療中の口内炎の改善

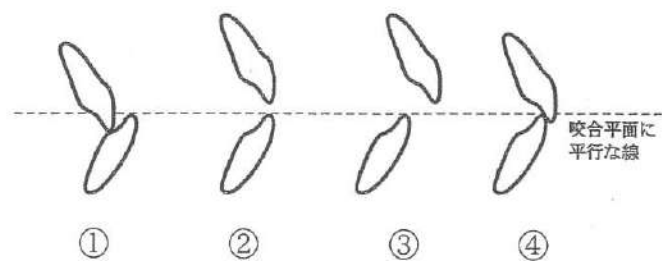
〔問題 52〕 頭蓋骨の写真（別冊午後 No.16）を別に示す。

軟骨内骨化を示すのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.16 写真

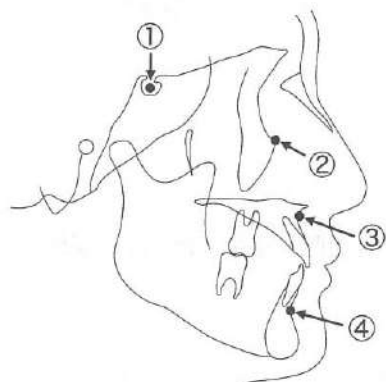
〔問題 53〕 上下顎中切歯の被蓋関係の模式図を示す。



オーバージェットが小さいのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 54〕 側面頭部エックス線規格写真のトレース図と計測点を示す。



SN平面の設定に必要な計測点はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 55〕 顎整形力を発揮する矯正装置はどれか。2つ選べ。

- a ヘッドギア
- b チンキャップ
- c リップバンパー
- d リンガルアーチ

〔問題 56〕 4歳児の口腔内写真(別冊午後 No.17)を別に示す。

霊長空隙が出現する部位はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.17 写真

〔問題 57〕 5歳の男児。下顎左側第一乳臼歯の冷水痛を主訴として来院した。診察の結果、生活歯髄切断法が行われることになった。歯髄切断後の口腔内写真(別冊午後 No.18)を別に示す。

次に貼付するのはどれか。1つ選べ。

- a ユージノール
- b 水酸化カルシウム
- c フェノールカンフル
- d グラスアイオノマーセメント

別冊 午後 No.18 写真

〔問題 58〕 89歳の男性。食事量が減ったことを主訴として訪問歯科診療の依頼があった。肺炎の既往がある。ある疾患のスクリーニングのために行われた計測時の写真(別冊午後 No.19)を別に示す。

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 骨折
- b 骨粗鬆症
- c サルコペニア
- d パーキンソン病

別冊 午後 No.19 写真

〔問題 59〕 高齢者の服薬管理でアドヒアランスを低下させる要因はどれか。2つ選べ。

- a 一包化調剤
- b 認知機能の低下
- c ポリファーマシー
- d 服薬カレンダーの利用

〔問題 60〕 認知症の行動・心理症状はどれか。2つ選べ。

- a 失認
- b 徘徊
- c せん妄
- d 記憶障害

〔問題 61〕 自閉スペクトラム症の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 男児に多い。
- b 反復的な常同行動がみられる。
- c 新しい環境への適応能力が高い。
- d エナメル質形成不全がみられる。

〔問題 62〕 78歳の女性。義歯が当たって咬みにくいと歯科訪問診療の依頼を受けた。日中はベッド上での生活が主体であるとのことだが、当日の診療は車椅子上で行われた。義歯調整後、日常使用している食卓に移動して食事をしてもらい、痛みがないことを確認した。

障害高齢者日常生活自立度の判定基準のランクとして考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a ランクJ2
- b ランクA1
- c ランクB1
- d ランクC1

〔問題 63〕 31歳の女性。前歯の動揺を主訴として来院した。口腔内写真（別冊午後 No.20）を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯根露出
- b テンションリッジ
- c メラニン色素沈着
- d ブラックトライアングル

別冊 午後 No.20 写真

〔問題 64〕 歯周病のリスクファクターはどれか。2つ選べ。

- a AIDS
- b 胃潰瘍
- c 糖尿病
- d 高血圧症

〔問題 65〕 初診時と歯周基本治療後の再評価時のアタッチメントレベルとプロービングデプスの結果を表に示す。

《初診時》		《再評価時》	
AL (mm)	6	AL (mm)	5
PPD (mm)	5	PPD (mm)	2

歯周基本治療により生じた歯肉退縮量はどれか。1つ選べ。

- a 0 mm
- b 1 mm
- c 2 mm
- d 3 mm

〔問題 66〕 歯周治療の再評価で治癒と判定されるのはどれか。2つ選べ。

- a BOPがない
- b 根分岐部病変1度
- c 歯の動揺は1.0 mm以内
- d 歯周ポケット3 mm以内

〔問題 67〕 ポケットプローピングで分かるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯の動揺度
- b 歯根面の陥凹
- c 歯槽骨頂の形態
- d 根分岐部病変の有無

〔問題 68〕 52歳の男性。メンテナンスで来院した。矢印の部位のスケーリングが行われることになった。エックス線画像（別冊午後 No.21）を別に示す。

適しているのはどれか。2つ選べ。

- a チタン製スケーラー
- b ステンレススチール製スケーラー
- c ダイヤモンド付超音波スケーラー
- d プラスチック製超音波スケーラー

別冊 午後 No.21 写真

〔問題 69〕 グレーシータイプキュレットによるスケーリングにおいてフロントポジションで行う部位はどれか。1つ選べ。

- a 上顎左側前歯部遠心側
- b 下顎右側前歯部遠心側
- c 上顎右側臼歯部口蓋側
- d 下顎左側臼歯部舌側

〔問題 70〕 顎模型上でのグレーシータイプキュレット操作時の写真（別冊午後 No.22）を別に示す。

使用しているのはどれか。1つ選べ。

- a # 11
- b # 12
- c # 13
- d # 14

別冊 午後 No.22 写真

〔問題 71〕 グレーシータイプキュレットをシャープニングした後のある操作時の写真（別冊午後 No.23）を示す。

目的はどれか。1つ選べ。

- a 刃部の形態修正
- b 操作角度の確認
- c エッジの鋭利度確認
- d シャンクの角度の調整

別冊 午後 No.23 写真

〔問題 72〕 患者のスケーリング中にスケーラーを指に刺してしまった。まず行うのはどれか。1つ選べ。

- a 担当医に報告する。
- b 血液採取の準備をする。
- c 手指を薬液で消毒する。
- d 流水と石鹼で洗浄する。

〔問題 73〕 う蝕予防に用いられる糖アルコールはどれか。2つ選べ。

- a スクロース
- b キシリトール
- c ソルビトール
- d アスパルテーム

〔問題 74〕 う蝕活動性試験と結果の組合せを表に示す。

選択肢	項目	判定結果
①	RDテスト®	ピンク色
②	唾液分泌速度	2mL/分
③	Dentocult®-LB	10 ⁵ CFU/mL (Class 2)
④	Dentobuff®-Strip	青色

ハイリスクと判定されるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 75〕 フッ化物配合歯磨剤に用いられるのはどれか。2つ選べ。

- a フッ化水素
- b フッ化ナトリウム
- c フッ化ジアンミン銀
- d モノフルオロリン酸ナトリウム

〔問題 76〕 毎日法で行うフッ化物洗口法で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 毎食後に行う。
- b 上を向いて洗口する。
- c 洗口後は歯磨きを行う。
- d 洗口時間は 30 秒～1 分間である。

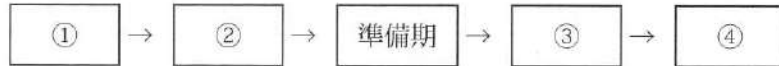
〔問題 77〕 2 歳の男児。前歯部のう蝕に対してある処置が行われた。10 日経過後の口腔内写真（別冊午後 No.24）を別に示す。

保護者への説明で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 経過観察が必要である。
- b う蝕の進行が抑制される。
- c 黒変は約 1 か月で自然消失する。
- d 歯面清掃により着色除去が可能である。

別冊 午後 No.24 写真

〔問題 78〕 禁煙支援における喫煙者の行動変容を図に示す。



行動変容ステージと指導内容の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ① —— 禁煙開始日を設定させる。
- b ② —— 禁煙宣言書を作成させる。
- c ③ —— 禁煙達成時の自分への褒美を設定させる。
- d ④ —— ニコチン依存度の自己評価を行う。

〔問題 79〕 Barthel Index で評価するのはどれか。1つ選べ。

- a 栄養状態
- b 疼痛の強さ
- c 日常生活動作
- d 呼吸困難の程度

〔問題 80〕 2 歳の男児。う蝕治療希望を主訴として母親と来院した。初診時での母親と歯科衛生士との会話の一部を図に示す。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.25）を別に示す。

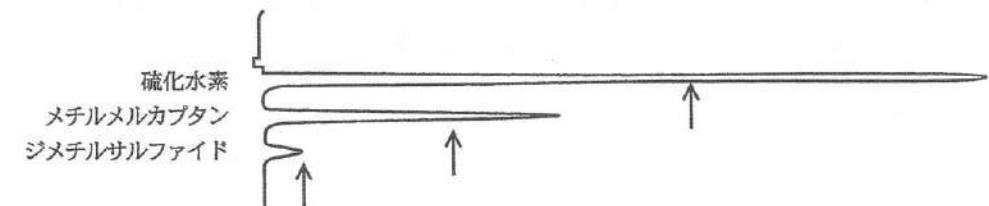
歯科衛生士「今日はどうされましたか」
母 親「むし歯ができたみたいで」
歯科衛生士「痛みはどうですか」
母 親「痛がっていないのですが、上の前歯にむし歯があると思います」
歯科衛生士「授乳の方法はどうでしたか」
母 親「母乳だけで、まだ与えています」
歯科衛生士「離乳を開始したのはいつからですか」
母 親「1 歳頃からです」
歯科衛生士「食後は歯を磨いてあげていますか」
母 親「ときどき磨いています」
歯科衛生士「好きな飲み物ありますか」
母 親「乳酸菌飲料です」

まず行うべき対応はどれか。2つ選べ。

- a う蝕治療
- b 矯正治療
- c 食生活指導
- d 口腔清掃指導

別冊 午後 No.25 写真

〔問題 81〕 53 歳の女性。口臭を主訴として来院した。官能試験で強い口臭を認めるが、う蝕や歯周病は認めない。初診時の舌の写真（別冊午後 No.26）を別に示す。ガス cromatography 検査結果を図に示す。ただし矢印は各成分の嗅覚閾値を示す。



適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 抗菌薬の処方
- b 内科医への対診
- c 唾液分泌量の評価
- d 舌ブラシ使用の推奨

別冊 午後 No.26 写真

〔問題 82〕 居宅での認知症高齢者に対する歯科保健指導において対象となるのはどれか。2つ選べ。

- a 同居人
- b 民生委員
- c 介護福祉士
- d 介護支援専門員

〔問題 83〕 60歳の男性。定期検診のため来院した。1日2回ずつ2週間使用後の歯ブラシの写真（別冊午後 No.27 A）とブラッシング時の写真（別冊午後 No.27B）を別に示す。

指導すべきなのはどれか。2つ選べ。

- a ブラッシング圧
- b 歯ブラシの持ち方
- c ブラッシングの回数
- d 硬い歯ブラシへの変更

別冊 午後 No.27 A、B 写真

〔問題 84〕 摂食嚥下機能障害のみられる患者の食事の開始に適しているのはどれか。

1つ選べ。

- a 白湯
- b 煮魚
- c ゼリー
- d コーンスープ

〔問題 85〕 デンチャーブランク染色後の義歯の写真（別冊午後 No.28）を別に示す。

義歯の清掃指導として適切なものはどれか。2つ選べ。

- a 義歯のアルコール浸漬
- b 義歯洗浄剤の使用指示
- c 歯磨剤を用いた義歯清掃
- d 義歯用ブラシ使用法の指導

別冊 午後 No.28 写真

〔問題 86〕 地域歯科保健向上を目的としたパンフレットの作成を中学校の養護教諭から依頼された。

生徒を対象としたパンフレットの内容として適切なものはどれか。2つ選べ。

- a 間食の摂取方法
- b 各生徒の診査結果の公表
- c 唾液腺マッサージの方法
- d DMF 者率を示す円グラフ

〔問題 87〕 離乳の進め方で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 開始前からスプーンに慣れさせる。
- b 開始時から人工乳はフォローアップミルクにする。
- c 開始時はタンパク質より炭水化物の割合を多くする。
- d 開始から2か月頃は舌でつぶせる固さの食物にする。

〔問題 88〕 75歳の女性。市町村保健センターでオーラルフレイルを指摘されて来院した。身長は150cm、体重は53kgで6か月前と比較して体重変化はないという。口腔機能検査の結果を表に示す。

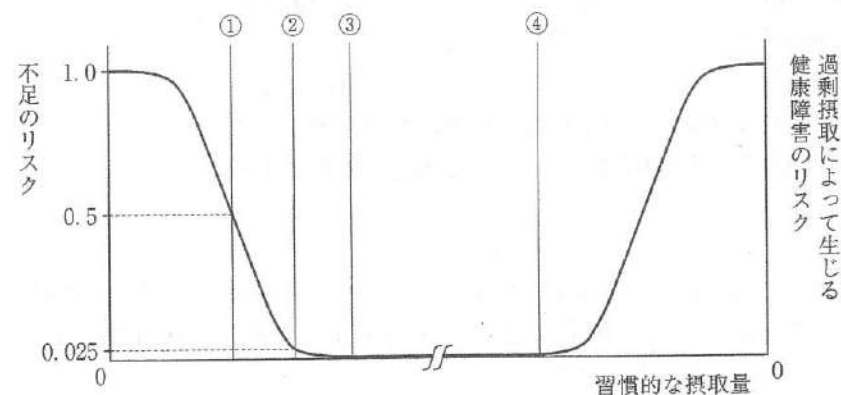
検査項目	口腔機能低下の該当基準	検査結果
舌苔の付着程度	50%以上	48%
口腔粘膜湿潤度	27未満	28
咬合力	350N未満	450N
オーラル ディアドコキネシス	どれか1つでも 6回/秒未満	「パ」 4.8回/秒 「タ」 4.5回/秒 「カ」 4.0回/秒
最大舌圧	30kPa未満	25kPa
咀嚼能力	100mg/dL未満	250mg/dL
嚥下スクリーニング検査	3点以上	0点

適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 栄養指導
- b 構音訓練
- c 舌抵抗訓練
- d ミールラウンド

- 〔問題 89〕 身長 100cm、体重 30kg の 3 歳児。
 身体発育の評価で正しいのはどれか。1つ選べ。
- a 肥満
 - b 肥満傾向
 - c 標準
 - d やせすぎ

〔問題 90〕 日本人の食事摂取基準で定められている指標の概念図を示す。



推定平均必要量はどれか。1つ選べ。

- a ①
 - b ②
 - c ③
 - d ④
- 〔問題 91〕 抜歯の際に準備した器具の写真（別冊午後 No.29）を別に示す。
 この器具の受け渡しとして正しいのはどれか。1つ選べ。
- a A部を把持し、術者にC部を向けて渡す。
 - b B部を把持し、術者にC部を向けて渡す。
 - c B部を把持し、術者にA部を向けて渡す。
 - d C部を把持し、術者にA部を向けて渡す。

別冊 午後 No.29 写真

- 〔問題 92〕 消毒薬の写真（別冊午後 No.30）を別に示す。
 消毒の手順で最初に行うのはどれか。1つ選べ。
- a 手掌
 - b 手甲
 - c 指先
 - d 手首

別冊 午後 No.30 写真

- 〔問題 93〕 石膏の硬化を速くする方法はどれか。2つ選べ。
- a 冷水を使用する。
 - b 混水量を多くする。
 - c 練和速度を速くする。
 - d 4%塩化ナトリウム水溶液で練和する。

- 〔問題 94〕 器具の写真（別冊午後 No.31）を別に示す。
 この器具に先立って使用するのはどれか。1つ選べ。
- a セパレーター
 - b ラバーダムパンチ
 - c ラバーダムホルダー
 - d タッフルマイヤーリテーナー

別冊 午後 No.31 写真

- 〔問題 95〕 器具の写真（別冊午後 No.32）を別に示す。
 NaClO 溶液を入れて行う処置はどれか。1つ選べ。
- a 根管充填
 - b 根管洗浄
 - c 抜歯窩の消毒
 - d 歯周ポケット洗浄

別冊 午後 No.32 写真

〔問題 96〕 歯髄鎮静効果があるのはどれか。2つ選べ。

- a グアヤコール
- b 水酸化カルシウム
- c ホルムクレゾール
- d フェノールカンフル

〔問題 97〕 50歳の男性。咀嚼障害を主訴として来院した。完成した下顎右側大白歯部の歯冠補綴装置の写真（別冊午後 No.33A）と装着手順の写真（別冊午後 No.33B）を別に示す。

装着手順で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ① → ② → ③ → ④
- b ② → ① → ③ → ④
- c ③ → ② → ① → ④
- d ② → ③ → ① → ④

別冊 午後 No.33 A、B 写真

〔問題 98〕 全部床義歯製作過程の写真（別冊午後 No. 34）を別に示す。

次の操作で必要なのはどれか。2つ選べ。

- a ノギス
- b 咬合紙ホルダー
- c ワックススパチュラ
- d シリコーンゴム印象材

別冊 午後 No.34 写真

〔問題 99〕 針付き縫合糸のパッケージの写真（別冊午後 No.35）を別に示す。

下線部の表示の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ① ——— 糸の長さ
- b ② ——— 針の断面の形態
- c ③ ——— 針の太さ
- d ④ ——— 針の彎曲の程度

別冊 午後 No.35 写真

〔問題 100〕 器具の写真（別冊午後 No.36）を別に示す。

模型計測で用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.36 写真

〔問題 101〕 8歳の女兒。上顎前突の治療のために矯正装置を装着することになった。装着時の写真（別冊午後 No. 37A）と矯正装置の写真（別冊午後 No.37B）を別に示す。

患者指導で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ゴムは毎日交換する。
- b 自分で牽引力を調整させる。
- c 体育活動中の装着は避けさせる。
- d 装着時間は1日12時間以上とする。

別冊 午後 No.37 A、B 写真

〔問題 102〕 7歳の男児。上顎右側中切歯の感染根管治療を行うことになり、根管充填を行った。水酸化カルシウム糊剤練和終了時の写真（別冊午後 No.38A）と器具の写真（別冊午後 No.38B）を別に示す。

根管充填で使用するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.38 A、B 写真

〔問題 103〕 オーラルディスクネジアによって引き起こされるのはどれか。2つ選べ。

- a 口臭
- b 根面う蝕
- c 発音の不明瞭
- d 義歯による咀嚼障害

〔問題 104〕 40歳の男性。パノラマエックス線撮影を行ったが、位置づけに失敗し、再撮影を行った。撮影に失敗したエックス線画像（別冊午後 No.39A）と再撮影後のエックス線画像（別冊午後 No.39B）を別に示す。

考えられる原因はどれか。1つ選べ。

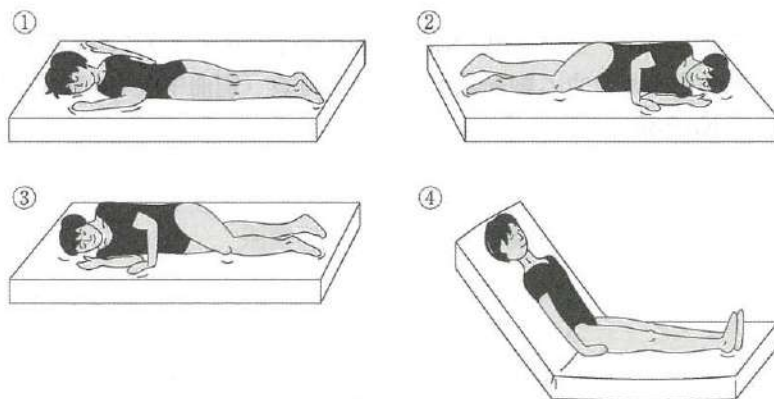
- a 顔が上を向いていた。
- b 顔が下を向いていた。
- c 顔が左を向いていた。
- d 顔が右を向いていた。

別冊 午後 No.39 A、B 写真

〔問題 105〕 Japan Coma Scale 〈JCS〉のⅢ-200を表すのはどれか。1つ選べ。

- a 体をゆさぶると開眼する。
- b 痛み刺激に全く反応しない。
- c 意識清明とはいえない状態である。
- d 痛み刺激を与えても覚醒しないが顔をしかめる。

〔問題 106〕 体位ドレナージの図に示す。



座位で食事中に誤嚥した際に行うドレナージで適切なのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 107〕 嚥下機能が障害される頻度が高いのはどれか。2つ選べ。

- a 唾石症
- b 脳血管障害
- c 筋萎縮性側索硬化症
- d 末梢性顔面神経麻痺

〔問題 108〕 摂食嚥下機能障害のスクリーニングテストを行っている写真（別冊午後 No.40）を別に示す。

このテストで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 反復嚥下を2回行わせる。
- b 嚥下後の呼吸状態を評価する。
- c 嚥下動作の準備期を評価する。
- d 10mLの冷水の嚥下状況の評価する。

別冊 午後 No.40 写真

〔問題 109〕 舌圧が低下した摂食嚥下障害患者に対して、嚥下時の食物移送を改善するためある装置を製作した。製作した口腔内装置の写真（別冊午後 No.41）を別に示す。

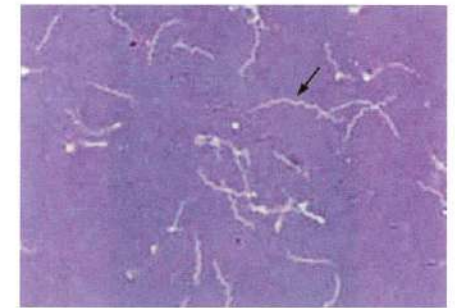
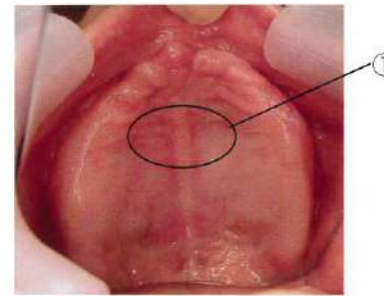
この装置によって改善するのはどれか。1つ選べ。

- a 心理的アプローチ
- b 代償的アプローチ
- c 治療的アプローチ
- d 環境改善的アプローチ

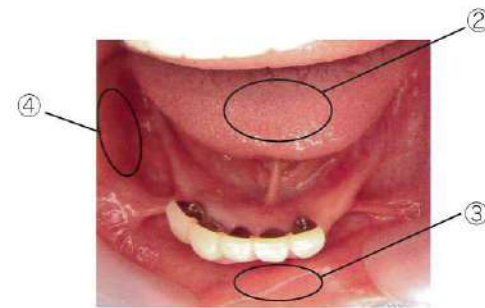
別冊 午後 No.41 写真

〔問題 110〕 口腔筋機能療法 〈MFT〉の目的はどれか。2つ選べ。

- a 口呼吸の是正
- b 歯周病の予防
- c 嚥下機能の改善
- d 唾液分泌の促進



午後 No.2



午後 No.1



午後 No.3



午後 No.4



午後 No.5



午後 No.6



午後 No.7

35

第1回 全国统一模拟试验

別冊 午後



午後 No.8

A



午後 No.9

B



午後 No.10



右側方
運動時



左側方
運動時



午後 No.11



午後 No.13

A



B



午後 No.12

35

第1回 全国统一模拟试验

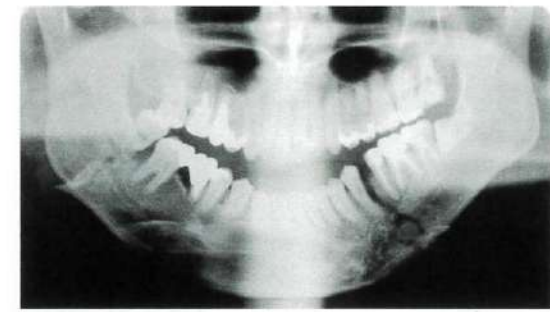
別冊 午後



A



B

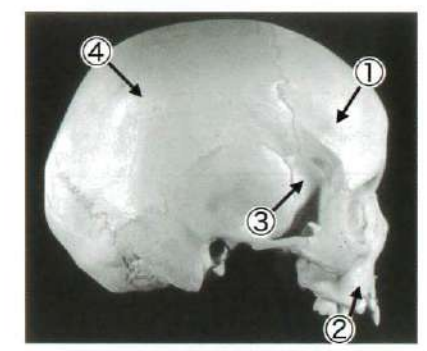


C

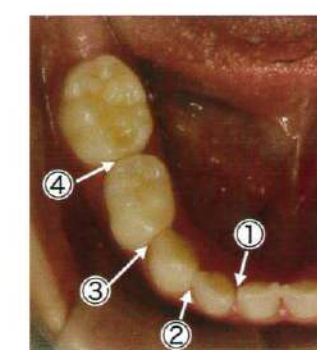
午後 No.14



午後 No.15



午後 No.16



午後 No.17



午後 No.18



午後 No.19



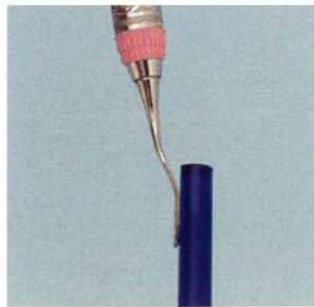
午後 No.20



午後 No.21



午後 No.22



午後 No.23



午後 No.24



午後 No.25



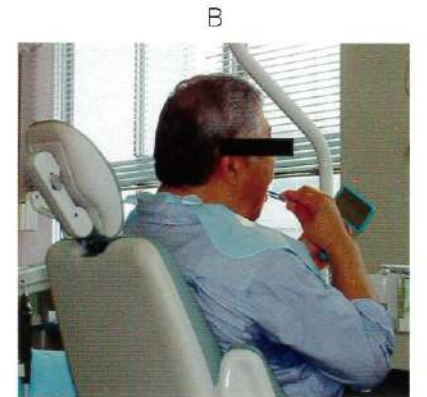
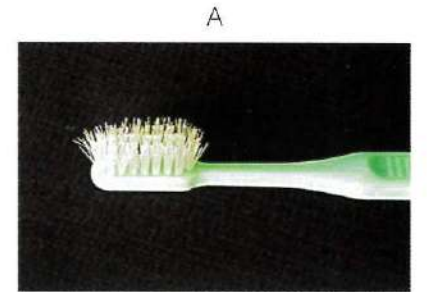
午後 No.26



午後 No.28



午後 No.29



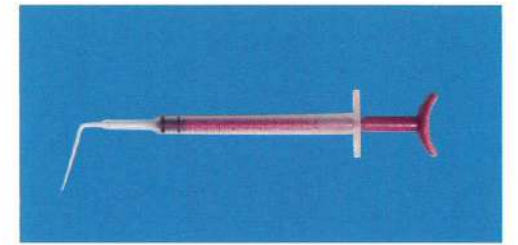
午後 No.27



午後 No.30



午後 No.31



午後 No.32

35

第1回 全国統一模擬試験

別冊 午後



A

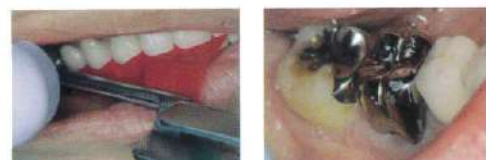


午後 No.34



①

②



③

④

午後 No.33



4-0

SILK

①

Black Braided

45cm

[糸] シルク・黒・ブレイド

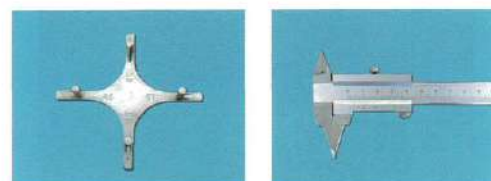
[針] 逆三角 REVERSE CUT 13.0mm・3/8・RE18-58

②

③

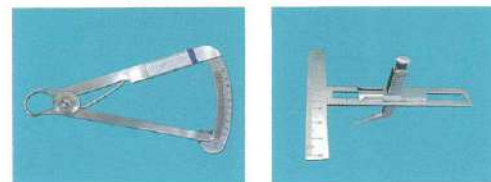
④

午後 No.35



①

②



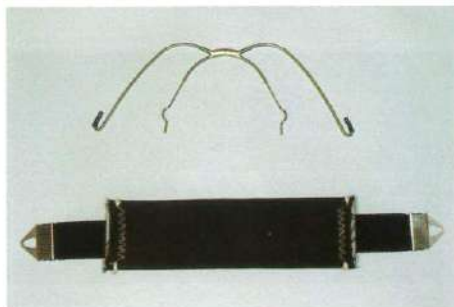
③

④

午後 No.36



A



B

午後 No.37

35

第1回 全国統一模擬試験

別冊 午後



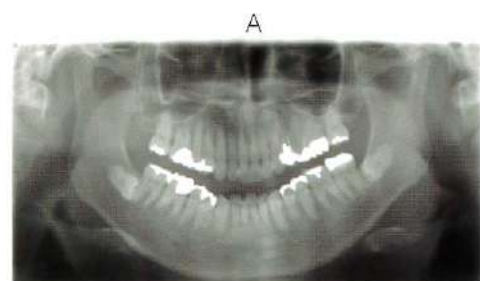
A



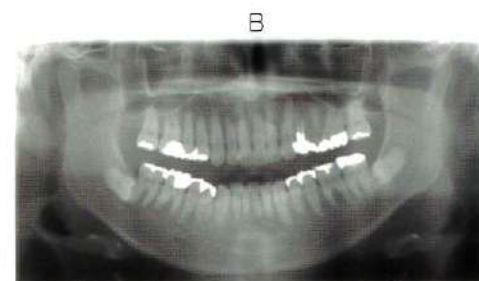
B

① ② ③ ④

午後 No.38



A



B

午後 No.39



午後 No.40



午後 No.41